

# 自動車

## トヨタ「仲間づくり」急ぐ

「変化に対応する力。それが今のトヨタが乗り越えなくてはならない課題だ」。トヨタ自動車の豊田副社長は危機感を募らす。自動運転やコネクティッドカー(つながるクルマ)などの開発が進み自動車産業は100年に一度とも言われる大転換期を迎えようとしている。その激変はトヨタ単独の力だけでは乗り越えられそうにない。他社との連携が不可欠となる。トヨタは「仲間づくり」を通じて自社を「アップグレード」しようとしている。

### 1社は限界

トヨタのアライアンスは、これまでにともなうことながら、次世代技術を開発するには「仲間づくり」が重要な要素となってくる。自動運転やコネクティッドカーといった分野では標準化や規格づくりを押し進められ、格調が肝となる。トヨタが究極のエコカーと位置づけるFCVでも、水素社会の実現に向け社会のコンセンサスを得ていく必要がある。トヨタといえども1社単独では、トヨタスタンダード(事実上の標準)は握れないというわけだ。



スマホから鍵の開閉やエンジン始動などを提供するデモンストレーション

### 気づき得る機会

「寺師副社長はトヨタとタイハツでは「相場観が違ふものがある」と語る。例えば新車開発の進め方や予算の使い方、トヨタは「やり過ぎている」、ピンとがばやけていたり、肥大化したりしているものがある」と(寺師副社長)という。その気づきを、トヨタが構造改革を進めるきっかけとする。それがアライアンスによる「学び」だ。そして今度はずいぶんとの提携を検討する。豊田社長は10月12日の会見で、スキのたけている点について「変化に対応する力」と「周囲を巻き込む力」と「周囲を巻き込む力」を挙げ、トヨタの「学び」の二つを挙げ、お金の使い方、田社長という。8月に完全子会社化し、やり方を委ねてきたタイハツ工業、ダ

### 次世代技術標準化「肝」

10月12日、豊田社長と鈴木修スズキ会長が並んで記者会見を開いた。両社の業務提携に向けた検討を始めるとの発表。会見で両氏が口をそろえたのは環境変化に対する危機感だった。「コネクティッドなど情報技術を中心に自動車産業を巡る技術競争は、これまでにともなうことながら、次世代技術を開発するには「仲間づくり」が重要な要素となってくる。自動運転やコネクティッドカーといった分野では標準化や規格づくりを押し進められ、格調が肝となる。トヨタが究極のエコカーと位置づけるFCVでも、水素社会の実現に向け社会のコンセンサスを得ていく必要がある。トヨタといえども1社単独では、トヨタスタンダード(事実上の標準)は握れないというわけだ。

10月12日、豊田社長と鈴木修スズキ会長が並んで記者会見を開いた。両社の業務提携に向けた検討を始めるとの発表。会見で両氏が口をそろえたのは環境変化に対する危機感だった。「コネクティッドなど情報技術を中心に自動車産業を巡る技術競争は、これまでにともなうことながら、次世代技術を開発するには「仲間づくり」が重要な要素となってくる。自動運転やコネクティッドカーといった分野では標準化や規格づくりを押し進められ、格調が肝となる。トヨタが究極のエコカーと位置づけるFCVでも、水素社会の実現に向け社会のコンセンサスを得ていく必要がある。トヨタといえども1社単独では、トヨタスタンダード(事実上の標準)は握れないというわけだ。



提携交渉入りを発表した豊田トヨタ社長(左)と鈴木スズキ会長

# 100年に一度の大転換期

### 仕事を改革

ただトヨタの仲間づくりの目的は、それだけではない。豊田社長はアライアンスの真の狙いだ。トヨタが「学び」だ。そして今度はずいぶんとの提携を検討する。豊田社長は10月12日の会見で、スキのたけている点について「変化に対応する力」と「周囲を巻き込む力」と「周囲を巻き込む力」を挙げ、トヨタの「学び」の二つを挙げ、お金の使い方、田社長という。8月に完全子会社化し、やり方を委ねてきたタイハツ工業、ダ

### 上から目線戒める

トヨタは、これまで「自分たちのやり方が正しく」という「上から目線」で物事を見る向きが強かった。投資などを進める際のベンチマークも他社ではなく、トヨタ自身の過去のプロジェクトのみだった。しかし、トヨタは「上から目線」で物事を見る向きが強かった。投資などを進める際のベンチマークも他社ではなく、トヨタ自身の過去のプロジェクトのみだった。しかし、トヨタは「上から目線」で物事を見る向きが強かった。投資などを進める際のベンチマークも他社ではなく、トヨタ自身の過去のプロジェクトのみだった。



豊田佐吉翁は「障子を開けてみよ、外は広い」と言葉を残した(胸像前で行われた顕彰祭)

**TOKAI RIKKA**  
触れた瞬間、クルマとの対話が始まる。  
株式会社 東海理化  
www.tokai-rika.co.jp

モノづくりで社会に貢献する。  
自動車部品事業/情報環境機器事業/外販設備、金型事業  
**フタバ産業株式会社**  
岡崎市橋目町 宇御茶屋1番地

歴史ある若い会社、ジェイテクト。  
**JTEKT**  
自動車部品・ベアリング・工作機械の、ジェイテクト。  
株式会社ジェイテクト

もっとワクワクする明日へ  
アイシンの歴史は、挑戦の歴史。成功と失敗を繰り返しながら、技術を磨き、品質を究め、めざすのは、かけがえのない存在。豊かでワクワクする未来を届けるために、アイシンの挑戦は終わらない。  
**FOR A BETTER TOMORROW**  
**AISIN GROUP**  
For a Better Tomorrow  
AISIN GROUP  
AISIN アイシン精機株式会社

地球を舞台にしたスポーツは、自分勝手なルールではゴールできない。  
デンソーは、この惑星を走るランナーとして環境技術を進化させる。  
地球とクルマの調和のために。  
この惑星を技術で守りたい。  
**DENSO**

愛される未来を創ろう  
豊田自動織機。  
はじめてを創ろう。私たちの原点である織機を超えて。世界シェアNo.1のエアジェット織機、フォークリフト、カーエアコン用コンプレッサ、自分たちが築いてきたすべてを超えて。社祖 豊田佐吉の思いを受け継ぎながら、もっとつながりを広げて、もっと時流に先んじて、愛される未来を創ろう。どんな時代のどんな世の中だって、創ることで新しい豊かさを生み出せる。豊田自動織機は、そう信じている。さあ、明日は、何を創ろう。